

車体側面に広告を掲出！
スカイライナー（AE形）初のラッピング広告列車
を運行！！

京成電鉄株式会社では、7月1日（月）からスカイライナー（AE形）の車体にラッピング広告を掲出します。



広告を掲出するスカイライナー（AE形）イメージ

当社では、これまでAE100形や一般車でのラッピング広告列車を運行しておりますが、今回初めてスカイライナー（AE形）車体でのラッピング広告を実施いたします。

都心と成田空港を最速36分で結ぶスカイライナー（AE形）を使用したラッピング広告は、お客さまの注目度が高く、訴求効果が期待できる交通媒体です。

なお、今回のスカイライナー（AE形）ラッピング広告列車は、日本航空株式会社が、7月1日（月）より新規開設する『成田＝ヘルシンキ線』のPRを行うもので、「ヘルシンキ経由でヨーロッパ接近！」のキャッチコピーをまとい、運行いたします。

スカイライナー（AE形）車体へのラッピング広告掲出に関する詳細は次頁のとおりです。

スカイライナー（A E形）ラッピング広告列車の概要について

1. 期 間 平成25年7月1日(月)～7月31日(水)
2. 対象車両 スカイライナー(A E形)車両 1編成
※ドアの横にラッピング広告を掲出します。
※1車両につき2箇所、計16箇所に広告を掲出します。
3. 広告主 日本航空株式会社

4. デザイン



5. 運行区間 京成上野～成田空港間

6. その他 ○スカイライナー(A E形)車両について

平成22年7月17日の成田スカイアクセス線開業に合わせ、導入された新型車両。車両のデザインは、ファッションデザイナー・プロデューサーの山本寛斎氏によるもので、シンプルで清潔感のあるたたずまいや国際空港へのアクセス改善という総合的な取り組みが評価され、2010年のグッドデザイン賞、2011年のブルーリボン賞を受賞しています。